

当館所蔵雑誌掲載記事

タイトル	著者名	雑誌名	巻号	ページ	発行年	備考
口蹄疫パニック：爆発的感染はなぜ食い止められなかったのか？	小出康成ほか	週刊ダイヤモンド	98(25)	p. 112-123	2010. 6. 12	
緩すぎた感染対策、口蹄疫拡大の惨状	前田佳子ほか	週刊東洋経済	6265	p. 30-31	2010. 6. 5	
口蹄疫の水際対策に全力 消毒品の無料配布も：畜産盛んな自治体		地方行政	10147	p. 14-25	2010. 5. 31	
くらしの泉 食 グローバル化がもたらした口蹄疫 社会的費用も莫大な額に	天笠啓祐	週刊金曜日	18(19)	p. 39	2010. 5. 28	
日本を取り巻く隣国：中国畜産の諸問題(5) 口蹄疫(2)	小野嘉隆	畜産の研究	60(6)	p. 735-737	2006. 6	
日本を取り巻く隣国：中国畜産の諸問題(4) 口蹄疫(1)	小野嘉隆	畜産の研究	60(5)	p. 633-635	2006. 5	
口蹄疫に揺れるブラジル（海外経済ウオッチ）	西島章次	世界週報	86(45)	p. 54-55	2005. 11. 29	
狂牛病，口蹄疫そして京都議定書破棄(World Watch 47)	副島隆彦	正論	347	p. 198-202	2001. 7	
狂牛病・口蹄疫騒動と日本の消費者への影響（時点・論点）	清水麻子	国民生活	31(7)	p. 22-24	2001. 7	
口蹄疫でも阻めなかった英労働党の大勝利（視点）	小林章夫	週刊東洋経済	5704	p. 157	2001. 6. 30	
口蹄疫が問題提起する日本人のライフスタイル(侃侃諤諤)	長澤孝昭	世界週報	82(21)	p. 25	2001. 6. 5	
狂牛病，口蹄疫にうちのめされる英畜産(世界の潮)	中嶋康博	世界	689	p. 29-32	2001. 6	
口蹄疫(ONE WORD)	谷本東	AERA	14(23)	p. 62-63	2001. 5. 28	
英口蹄疫騒動は価格競争なども背景に：食品流通体制の見直し求める声も	加藤輝子	世界週報	82(18)	p. 30-33	2001. 5. 15	
ウイルス発見100年後に再び流行した口蹄疫（世界百一話）	山本太郎	世界週報	82(16)	p. 62-63	2001. 4. 24	
口蹄疫vs科学者 灰色の島の戦い	アダム・ピオリ	NewsWeek（日本版）	16(15)	p. 78-79	2001. 4. 18	
人体無害で対岸の火事、それでもやっぱり上がり始めた食肉価格(BUSINESS INSIDE)		週刊ダイヤモンド	89(15)	p. 18	2001. 4. 14	
岐路に立つ先進国の農畜産業	増田篤	時事解説	10862	p. 2-4	2001. 3. 23	
口蹄疫があぶり出す欧州市場統合の弱点	伊藤暢人	日経ビジネス	1083	p. 12	2001. 3. 19	
英国農家が絶滅する日	ストライカー・マクワイヤー	NewsWeek（日本版）	16(10)	p. 35	2001. 3. 14	
口蹄疫，92年ぶりに日本で発生 アジア諸国では，頻発?(ニュースの焦点)	伊東浩子	エコノミスト	78(24)	p. 88	2000. 6. 6	
口蹄疫発生時の防疫措置に関する考察(2)	鎌川明美	畜産の研究	52(9)	p. 995-1006	1998. 9	
口蹄疫発生時の防疫措置に関する考察(1)	鎌川明美	畜産の研究	52(8)	p. 845-850	1998. 8	
台湾養豚業を直撃した口蹄疫(ホット・アングル)	横田哲治	世界	636	p. 230-231	1997. 6	
イタリアにおける口蹄疫の発生	杉浦勝明	畜産の研究	40(7)	p. 820-824	1986. 7	
中国産牛肉を輸入せよ：口蹄疫はない(インタビュー)	関 俊夫ほか	朝日ジャーナル	10(18)	p. 78-80	1968. 5	

CiNiiで全文表示できる論文

タイトル	著者名	雑誌名	巻号	ページ	発行年	備考
口蹄疫ウイルス外殻蛋白質のシミュレーション：FMDVループ構造多様性の解析	Yoneda Shigetaka ほか	生物物理	48 (SUPPLEMENT_1)	p. 80	2008. 10	英語定額許諾

口蹄疫ウイルス0/JPN/2000のブラックローン株の性状の比較	森岡一樹ほか	The journal of veterinary medical science	70(7)	p. 653-658	2008. 7	英語
ブタ指向性口蹄疫ウイルスに関する研究1. VP1に対する単クローン性抗体の作出とその性状(免疫学)	CHENG Ivan-Chenほか	The journal of veterinary medical science	68(8)	p. 859-864	2006. 08	英語
口蹄疫ウイルス外殻蛋白質の分子動力学シミュレーション	東 寛子ほか	日本物理学会講演概要集	61(1-2)	p. 374	2006. 3	
豚のアジア・南アフリカ口蹄疫ウイルスの病理発生におけるアポトーシスの役割	KU Bok Kyungほか	The journal of veterinary medical science	67(11)	p. 1081-1088	2005. 11	英語
私を震撼させた口蹄疫と裁判：口蹄疫の発生と防疫対応	三上 祐二	麻布大学雑誌	9/10	p. 45-46	2004	
口蹄疫ウイルス非構造タンパク質の発現と精製	坂本 研一ほか	麻布大学雑誌	9/10	p. 43	2004	
2000年に韓国で発生した口蹄疫ウイルスの分子疫学	Shin J. -H. ほか	The journal of veterinary medical science	65(1)	p. 9-16	2003. 1	英語
2000年に韓国で発生した口蹄疫ウイルスの分離と同定	Shin J. -Hほか	The journal of veterinary medical science	65(1)	p. 1-7	2003. 1	英語
日本における口蹄疫ウイルスの分離	坂本 研一ほか	The journal of veterinary medical science	64(1)	p. 91-94	2002. 1	英語
東アジアにおける口蹄疫(第二報)	小澤 義博	The journal of veterinary medical science	62(9)	p. 7-12	2000. 9	
ラテックス粒子凝集反応による口蹄疫ウイルスのVirus-Infection-associated (VIA) 抗原に対する抗体の検出(短報)	杉村 崇明ほか	The journal of veterinary medical science	62(7)	p. 805-807	2000. 7	
台湾における口蹄疫ウイルスの性状	HUANG Chin-Chengほか	The journal of veterinary medical science	62(7)	p. 677-679	2000. 7	英語
極東における口蹄疫の発生状況：第一報	小澤 義博ほか	The journal of veterinary medical science	62(6)	p. 1-6	2000. 6	
東南アジアおよび台湾における口蹄疫情勢とその防疫対策	小津 義博ほか	The journal of veterinary medical science	59(6)	p. 9-20	1997. 6	
豚コレラと口蹄疫のワクチン	熊谷 哲夫	The journal of veterinary medical science	58(10)	p. 24-29	1996. 10	
不活化口蹄疫ワクチンを用いた診断用VIA抗原の作製	杉村 崇明ほか	The journal of veterinary medical science	58(6)	p. 599-601	1996. 6	英語
コンピュータを利用した口蹄疫ウイルスワクチン中の140S粒子の定量	白井 淳資ほか	日本獣医学雑誌	52(3)	p. 621-630	1990. 6	英語
感染耐過ウシ血清を用いたSRID法による口蹄疫ウイルス抗原の定量	津田 知幸ほか	日本獣医学雑誌	49(3)	p. 461-468	1987. 6	英語
口蹄疫ウイルス抗血清作成法の一試み(短報)	門井 克幸	日本獣医学雑誌	45(1)	p. 131-133	1983. 2	英語
口蹄疫非汚染地域とみなされているタイ国南部の牛における口蹄疫の抗体調査	榊 馨ほか	日本獣医学雑誌	34(supple)	p. 29	1972. 12	
乳牛における口蹄疫ワクチン接種後のアレルギー性膿疱	KAST A.	日本獣医学雑誌	34(5)	p. 283-287	1972. 10	英語
口蹄疫不活化ワクチンならびに口蹄疫ウイルス接種牛における補体結合抗体の推移	榊 馨ほか	日本獣医学雑誌	33(supple)	p. 194-195	1971. 12	
間接補体結合反応による、口蹄疫免疫ウシ血清中の抗体の測定	徳田 悟一ほか	日本獣医学雑誌	32(supple)	p. 170	1970. 12	
口蹄疫ウイルスの間接赤血球凝集反応	徳田 悟一ほか	日本獣医学雑誌	32(supple)	p. 14	1970. 12	